

美里町林業総合センター

MISATO

FORESTRY CENTER



くまもとアートポリス
kumamoto artpolis

熊本県 くまもとアートポリス事務局
熊本県土木部建築課
〒862-8570 熊本市水前寺6-18-1
☎ 096-383-1111 (6215)





建築概要

熊本県の林業の町の小さな集会場（延520㎡）。地元の木材を用いること、および町のシンボルとなる建物をつくることを求められた。敷地は山の中に造成された丘の上であり、周囲に運動公園がある。建物はほぼ平屋で、町民の集まりや軽スポーツのための集会室があり、ミニバレーボールのコート2面分の広さがある。そのスペースをすっぽりと覆うように木の不定形な架構を組み、全体をガラスの直方体のなかに納めている。屋外から見ると、山の中腹に大きなブッシュ（茂み）が人工的につくられたように見える。構造は木とスチールの混構造。外壁沿いに軽量鉄骨の柱（60mm×60mm）を1mピッチに並べ、屋内側の格子状の杉材（120mm×210mm）へ力を逃がしている。屋根においても軽量鉄骨を2mグリッドに並べ、その下層に格子状の杉材を45度振って並べて、両者を結んでトラスをつくり、22mスパンを架構した。トラスの上弦材と下弦材を45度振ることで、天井高の必要な箇所のトラスせいを押さえ、その力をトラスせいの大きい他のトラスへ逃し、直下のスペースの必要にあわせた形状としている。またこの建物にはコンクリートを一切使用せず、木とスチールだけで建物をつくり、建材としての木の重要度をアピールしている。



PHOTO / 宮井正樹

● 建築データ

名称	：美里町林業総合センター	延床面積	：520.01㎡
所在地	：下益城郡美里町坂貫	階数	：地上2階
主要用途	：研修施設	構造	：混構造（木造+鉄骨造）
事業主体	：美里町	外部仕上	
設計者	：西沢大良	屋根	：シート防水仕上げ
施工者		外壁	：杉板下見貼り、キシラデコール
建築	：吉永産業	施工期間	：2003年9月～2004年7月
電気	：九電工	総工事費	：136百万円（浄化槽含む）
敷地面積	：1,659.00㎡		
建築面積	：415.40㎡		

建築家 プロフィール

西沢 大良 (にしざわ たいら)
TAIRA NISHIZAWA



1964年 東京に生まれる
1987年 東京工業大学卒業
1987年～1993年 入江経一建築設計事務所勤務
1993年～西沢大良建築設計事務所主宰

- ◆ 主な作品 立川のハウス、熊谷のハウス、大田のハウス、諏訪のハウス、ショップ・エンデノイ、調布の集合住宅 A・B
- ◆ 主な受賞
 - 1995年 くまもとアートポリスデザインコンペティション 優秀作品
 - 1997・99年 東京建築士会住宅建築賞
 - 2001年 東京建築士会住宅建築賞金賞
 - 2002年 勝山市健康福祉センター公開設計プロポーザル優秀賞
 - 2003年 鬼石町多目的ホール“屋内広場”公開設計競技優秀賞
 - 2005年 AR AWARDS 2005 大賞
 - 2006年 J I A 新人賞